

# 架空請求最前線

～その1～

## プリペイドカード、コンビニ払いが悪用されています!!

身に覚えがないのに  
代金請求メールが  
届いた!!

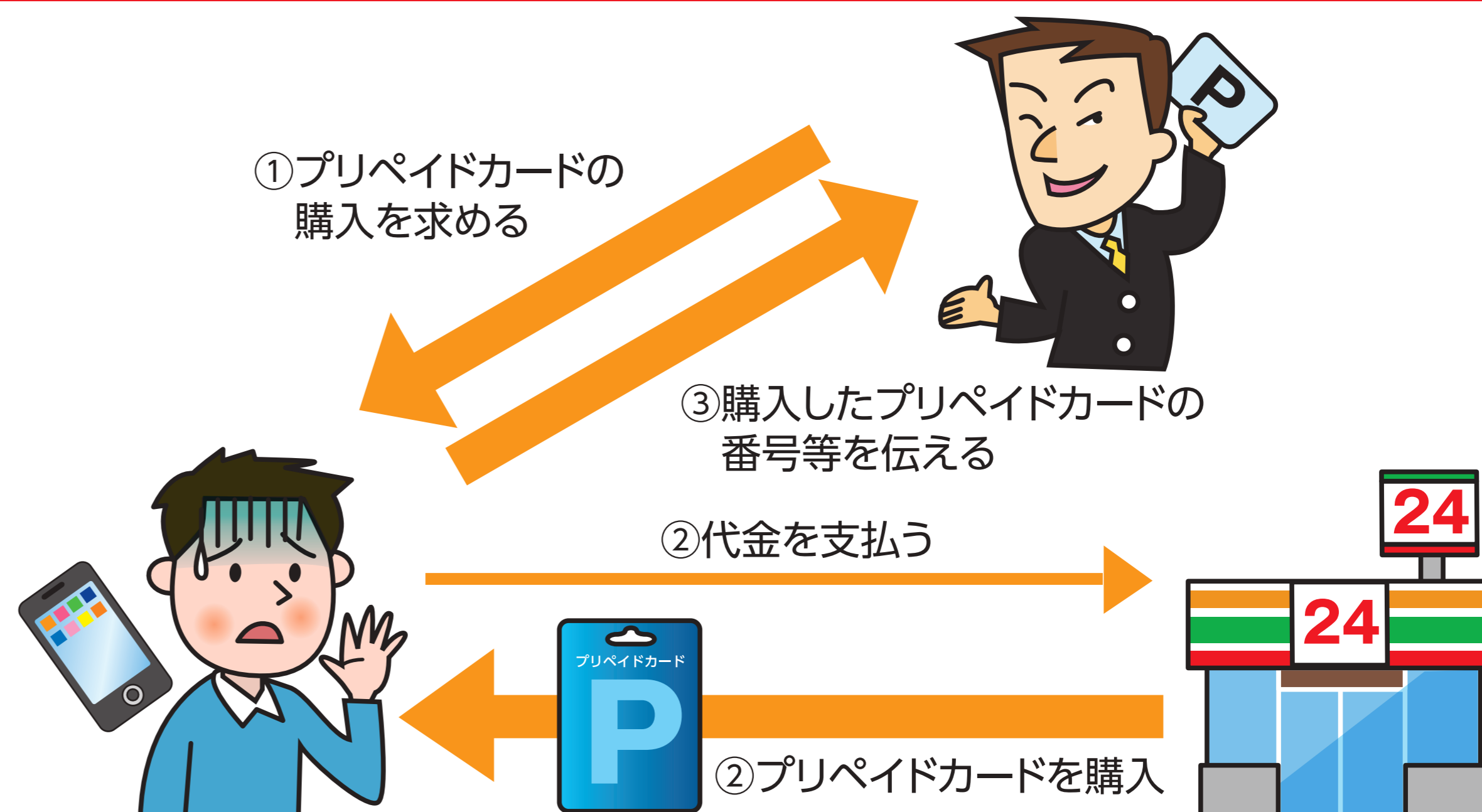


近年、架空請求やワンクリック詐欺などの不当請求に関するトラブルで、消費者へ支払方法としてプリペイドカード(以下プリカという)の購入を指示する手口やコンビニ支払を指示する手口があります。

### 相談事例:プリカの番号を写メで送ってしまった!

債権回収代行業者と名乗る者から、有料コンテンツの利用料金請求のメールが届いた。心当たりはなかったが、延滞料金が毎日加算されていくと書いてあったので不安になり、電話をしたら「5万円の未納料金がある。明日以降は6万円になる」と言われた。怖くなったので、電話で言われたとおりに、コンビニでサーバー型プリカを買い、番号が分かる写真を撮ってメールで送ってしまった。

### プリカ詐欺の流れ

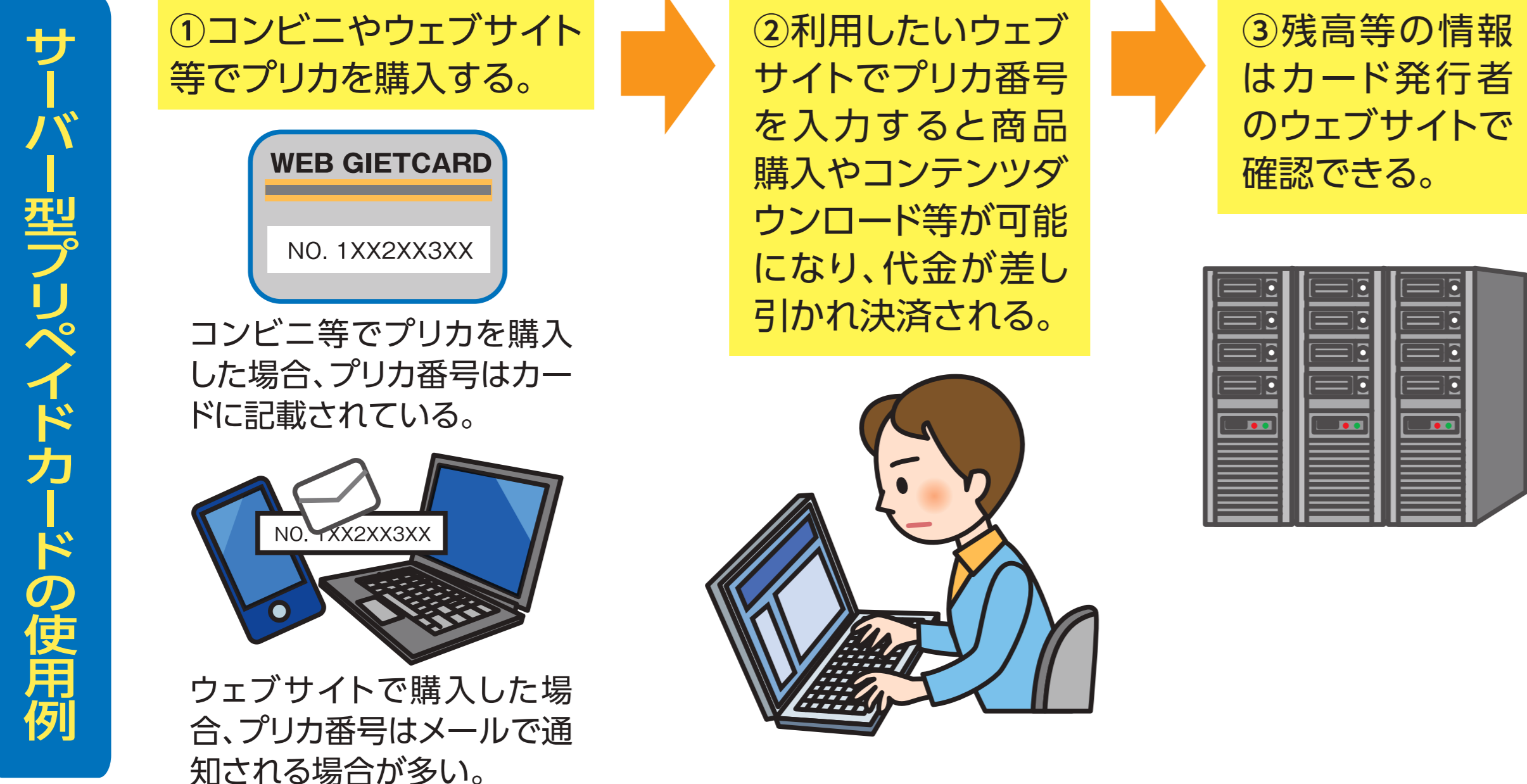


サーバー型プリカって、  
そもそもどういうもの?

金額等の情報がプリペイドカード番号(以下プリカ番号という)によりカード発行者のサーバー上で管理されているカードです。



### 支払いの流れ (イメージ)



### サーバー型プリカの特徴

- ◆クレジットカードを持っていなくても、決済時に番号を入力するだけでオンライン決済が可能。
- ◆決済時にクレジットカード番号や氏名等の情報を入力する必要がないので匿名性が高く情報流出等の心配が少ない。



なるほど!  
結構便利なんだね!

そうですね。でも、その一方で購入の手軽さ、カードが手元になくても使える利便性、匿名性という特徴が逆に悪用され、架空請求等の詐欺に使われる事例が発生しています。



カードの特徴や注意しないといけない点を確認して、上手に使うことが大切だね。

そのとおりです!プリカ番号がわかれば誰でもお金として使うことができるので、**プリカの購入を指示されても絶対買わないこと、プリカ番号を教えないこと、教えてしまった場合すぐにカード発行会社に連絡する、これが重要です。**



その他に、最近では**コンビニ払いを利用した手口**もあります。

架空請求最前線 ～その2～ へ続く!!

